

国際交流のひろば



令和3年度修了留学生成果発表会

2月15日（火）13時30分から音楽棟201において、修了留学生成果発表会を開催しました。

発表者は令和3年4月から1年間、本学で学んだ教員研修留学生4名（マラウイ2名、ジンバブエ1名、ミャンマー1名）と大学院2年（中国）1名の5名です。

それぞれ、本学での研究成果及び留学生活の感想や思い出、修士論文を書くことについての後輩へのアドバイスなどを発表しました。



令和3年度留学生スキーのつどい

2月22日（火）上越市安塚区のキューピットバレイスキー場において、留学生スキーのつどいを実施しました。スキー発祥の地である上越の地域性を生かし、留学生がスキーを体験するとともに、スキー実習を通して、参加者相互の親睦を図ることを目的として実施しています。昨年度は実施せず、今年度は2年ぶりの実施となり、留学生は楽しみに参加していました。

初めてスキーを体験した呉苑群さん（中国）から感想文を寄せてもらいました。



大学院2年 呉 苑群（中国）

私の故郷は中国の福建省なので、スキーはおろか、雪も見たことがありません。バスでスキー場へ行く途中の雪景色はとても素敵で、雪国を離れたら、この光景を再び見ることはできないのではと感じました。スキー場では、靴を履いて歩くのは大変でした。体操の後、インストラクターに付いて少しずつ練習を開始しました。コツがたくさんあって、昨晚YouTubeの動画で見たものの、実践では難しいです。歩いてのぼり、滑ったら、意外とうまくって、スピードが出ると少し怖い、ワクワクしました。何度か練習した後、コーチが「リフトで頂上まで行ってみるか」と言いました。下りるときにスピードとブレーキのコントロールができなかったのが、コーチに助けられました。膝や足首が痛くなったが、それでも楽しくて、練習を続けたいくなりました。昨年はコロナでスキー活動がキャンセルしてしまったのが残念ですが、あと1年早くやっていたら、今頃はもっと上手になっていたでしょう。スキーをする機会を与えてくれた大学、同行してくれた先生方、ここまで連れてきてくれた運転手さん、教えてくれたコーチに感謝しています。今回のスキー活動はとても良い思い出で、また日本に来ることがあれば必ず来ようと思っています。



発行・お問い合わせ先

〒943-8512 新潟県上越市山屋敷町1番地 上越教育大学 国際交流推進センター「国際交流のひろば」
Tel: 025-521-3665（研究連携課 国際交流・地域連携チーム）